

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	エブリースマイル			
○保護者評価実施期間	2026年 1月 13日 ～ 2026年 1月 30日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20名	(回答者数)	15名
○従業者評価実施期間	2026年 1月 13日 ～ 2026年 1月 30日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 6日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員の配置数が適切であること	常勤職員だけでなく、必要に応じて非常勤職員も配置することで安心かつ安全な支援を行っている。	利用児童の増加等、状況に応じて職員数の増加やシフト調整を行う。
2	事業所の生活空間が子ども達の活動に合わせた空間となっていること	生活空間には必要最低限の物しか置いておらず、子ども達の活動に合わせた空間となるよう環境整備を行っている。	空いているスペースを有効活用し、より様々な活動に取り組めるよう環境整備を行う。
3	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていること	日頃の送迎時や電話時等の機会を通して保護者と積極的にコミュニケーションを図っている。	保護者からも意見を出しやすい関係づくりや環境づくりを積極的に行う。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会等の開催による保護者同士の交流の機会がないこと	保護者会等の開催による保護者同士の交流の機会の検討ができていなかった。	ニーズや必要に応じて保護者会等の開催による保護者同士の交流の機会を検討する。
2	放課後児童クラブや児童館との交流等、地域の他の子どもと活動する機会がないこと	放課後児童クラブや児童館との交流等の機会の検討ができていなかった。	ニーズや必要に応じて地域の他の子どもと活動する機会やきっかけ作りを検討する。
3	事前に活動予定や行事予定等を利用児や保護者全体に対して周知できていないこと	必要に応じて個別でのお伝えはしているが、全体への周知ができていなかった。	ニーズに応じてブログまたは個別にて活動予定や行事予定等を保護者全体に伝えるようにする。